



令和7年10月22日

「福島市ふるさと栄誉賞」授与決定！ ～福島市出身 サッカー指導者 高倉 麻子氏～

福島市出身の元プロサッカー選手であり、女性初の日本代表監督を務め、今年8月に日本サッカー協会のサッカー殿堂入りを果たした高倉麻子氏へ、5人目となる福島市ふるさと栄誉賞を授与することを決定いたしました。

記

1. 受賞者

サッカー指導者 高倉 麻子 氏（福島市出身）

2. 功 績

福島市立岡山小学校時代からサッカーを始め、15歳から日本女子代表選手として国際試合に通算79試合出場し活躍した。現役引退後は、アンダー世代の指揮官に就任し、平成26年にU-17女子ワールドカップで初優勝に導き、平成28年からサッカー日本女子代表「なでしこジャパン」の初の女性監督に就任。今年8月には日本サッカー協会から日本サッカー殿堂入りが発表された。

3. 表彰式

日程調整中

4. これまでの受賞者

- ① 萩原 美樹子 氏（元全日本バスケットボール代表選手）
- ② 秋山 庄太郎 氏（写真家）
- ③ 阿部 一郎 氏（花見山公園園主）
- ④ 室屋 義秀 氏（エアレースパイロット）

ふるさと栄誉賞

スポーツや文化などの分野において、国内外で活躍し、福島市の名を広く知らしめ、市民に明るい希望と活力を与えることに顕著な功績があった者について、その栄誉を称え、市民のふるさと意識の高揚に資することを目的とする。

担当：総務課 総務係

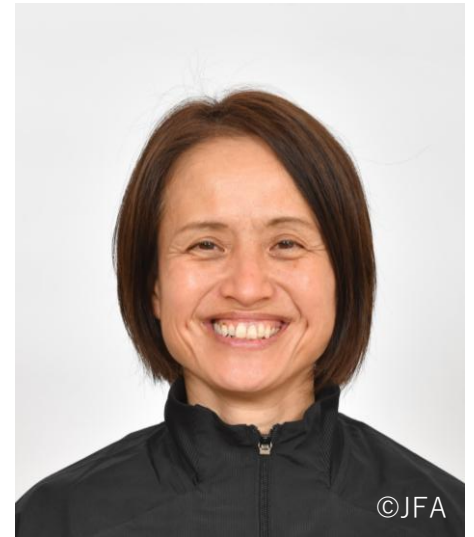
課長 秋葉 課長補佐 菅野

電話 024-525-3701（直通）

元なでしこ代表監督 高倉麻子氏へ福島市ふるさと栄誉賞を授与

受賞者 高倉麻子氏（サッカー指導者）＼福島市出身／

- ・ サッカー日本女子代表選手として国際試合で活躍
- ・ 引退後、アンダー世代の指揮官に就任、2014年U-17 女子ワールドカップで初優勝に導く（福島市スポーツ賞授与）
- ・ 2016年から女性初の日本代表監督として、なでしこジャパンを率いる
- ・ 女子サッカーを黎明から発展に導いた先駆者として、今年8月に女性選手個人で初めて日本サッカー殿堂入りし、市民に明るい希望と活力を与えた



表彰式

- ・ 日程調整中

ふるさと栄誉賞とは

スポーツや文化などの分野において、国内外で活躍し、福島市の名を広く知らしめ、市民に明るい希望と活力を与えた方を表彰する。

これまでの受賞者・・・萩原美樹子氏(女子バスケットボール選手)、秋山庄太郎氏(写真家)
阿部一郎氏(花見山公園園主)、室屋義秀氏(エアレースパイロット)

元なでしこ代表監督 高倉麻子氏へ福島市ふるさと栄誉賞を授与

功績

女子サッカーを黎明から発展に導いた先駆者として、
日本サッカー殿堂入りし、市民に明るい希望と活力を与えた。

- ・岡山小学校時代からサッカーを始める。FCジンナンでプレー。
- ・1985（S60）年に読売サッカークラブ・ベレーザ（現、日テレ・東京ヴェルディベレーザ）に加入し、日本女子サッカーリーグ4連覇に貢献。ベストイレブンに7回選出、最優秀選手賞を2回受賞した。
- ・1983（S58）年15歳で日本女子代表に初選出、FIFA女子世界選手権（現、FIFA女子ワールドカップ）に2回、1996（H8）年のアトランタ五輪に出場するなど、国際Aマッチ79試合に出場し29得点を挙げた。
- ・現役引退後は、アンダー世代の指揮官に就任し、2014（H26）年にはU-17女子ワールドカップで初優勝に導く。
- ・2016（H28）年から2021（R3）年、サッカー日本女子代表の監督として、フル代表初の女性監督に就任、世界を舞台に「なでしこジャパン」を率いる。
- ・2025年日本サッカー殿堂入りが発表され、9月16日に殿堂掲額式典が行われた。

